

児童虐待防止に関する 標語の入賞者決定!!



児童虐待防止と啓発を目的として児童虐待防止に関する標語を公募し、入賞者が決定しました。

健康福祉課子育て支援センター ☎ 7 2 2 1

児童虐待に関する標語に187件の応募をいただき、その中から鳥羽市長、鳥羽市議会議長、鳥羽市虐待等ネットワーク会長によりそれぞれの賞を選考し、入選・佳作の13作品については選考委員会にて選出しました。

1月30日に標語を作成した入賞者の表彰式が児童虐待防止啓発講演会と同時に行われました。今後は、この標語をポスターなどの啓発グッズに取り入れながら児童虐待の防止啓発活動に役立てていきたいと考えています。標語への多数の応募ありがとうございました。



1月30日に児童虐待防止啓発講演会の会場で行われた表彰式の様子

【市長賞】

＊神島町 伊原真央さん
『笑ってる？幸せだろうか？子どもたち』

【議長賞】

＊安楽島町 山谷仁志さん
『満たされた 心はいつも 家庭から』

【鳥羽市虐待等防止ネットワーク会長賞】

＊鳥羽高校 田中美帆さん
『あなたにとってはしつけども
子どもにとっては虐待です』

【入選】(3作品)

- ＊伊勢市 木田英一さん
『好きだから！あげたその手で抱きしめて!!』
- ＊松尾町 竹内豊子さん
『「ストップ!!虐待!!」とばっ子守る みんなの目』
- ＊神島町 小久保七さん
『思い出して 生まれた時の感動を!!』

♡標語によせる母の思い♡

(保護者から保育所に寄せられたあたよりから)

昨日、こどもと虐待の標語を考えました。自分も思いあたる心の虐待は、日ごろガミガミ言っている中にあるかも…と思いました。

この標語のことであらためて考えさせられた気がします。自分にとっての標語になりました。最近自分でもイライラ、ガミガミ続きで反省の毎日…。そこへ、この標語だったので、本当にわたしにとってよかったです。そして、虐待を受けているこどもたちについて、こどもと話しながら「あなたのことをすごく愛している」という気持ちを伝えられた気がします。

【佳作】(10作品)

- ＊桃取町 濱口いつ代さん
『やさしさで つつんであげよう 子の未来』
- ＊安楽島町 宮本まさのさん
『子育ては あせらず ゆっくり 心の余裕』
- ＊桃取町 刀根恵理子さん
『「もしかして？」あなたの気づきが命を救う』
- ＊神島町 長谷川達之さん
『「どうしたの」小さな一声で助かるいのち』
- ＊鳥羽高校 出口雅規さん
『気づいてよ 子供はたすけを もとめてる』
- ＊伊勢市 宮本益仁さん
『親も子も「虐待」あって「一利」なし』
- ＊大明東町 中世古光正さん
『相談に 一歩ふみだす勇気こそ
虐待防止の第一歩!!』
- ＊鳥羽高校 橋爪彩乃さん
『ちゃんと見て 自分の子供と 向きあって』
- ＊神島小学校 天野竜太さん
『にげないで 自分の子供と 向きあって』
- ＊神島小学校 白石芽衣さん
『目の前の 宝物を たたけますか』

